



広報ふちゅう6月号では紹介  
しきれなかったインタビュー  
全編をご紹介します！

ものづくりを通して  
わくわくする場所に♪



■キモノとハンドメイドチロル  
木原 優里さん

i-coreFUCHU をハンドメイドのイベント  
の会場として使いたいと考えています。昨  
年新型コロナウイルスの影響でイベントを  
延期したので、まずは府中ハンドメイドマツ  
リというイベントを、規模を縮小してでも開  
催できたらと思っています。

以前、府中天満屋の1F のスペースでイベン



トをやったことがあります。スーパーに  
買い物に来た方が寄ってくださったりも  
しました。「ちょっと来てみたら、イベント  
がやっているいいものがあった」という  
ような、そんな良さも i-coreFUCHU に  
はあると感じます。

また、同世代のお母さんたちと話す中で

「小・中学生の子が遊ぶ場所があればいいね。」と話題になることがあります。

子どもたちが安全に遊べて、家ではできない  
体験ができ、子も親も心地よい時間を過ごせ  
る場所になることを期待しています。

私のお店にも市外や県外からお客さんが来ら  
れることがあります。そういった人が、例え  
ば府中焼きを食べに来たり、道の駅に来たの  
と合わせて楽しめるような場所になるといいなと思います。

また同時に、市内の人にとっても日常的に行ける場になってい  
ってほしいですね。

